

ジャンプスタート出力
DC12V **最大**
700A!
大排気量車も
OK!

ウルトラキャパシタ 新発売

2017年7月初旬発売

ジャンプスターター

FCJ-700

低温に強い!

使用可能温度範囲-40~65°

従来のジャンプスターターは鉛バッテリー、リチウム電池を搭載している為、気温が低い状況での使用は能力が低下してエンジンスタート出来ない場合がありますがキャパシタジャンプスターターは気温にほとんど影響されませんのでマイナス40℃での使用が可能です。

**ガソリン車6000CC
ディーゼル車3000CC対応**



キャパシタジャンプスターターって何?



低い気温、充電不足などでエンジンかからないよ〜

高性能なコンデンサーを用い、残量の少ないバッテリーからでも一時的に電力を集め、昇圧することによりエンジンスタートが可能になるスターターです。

使い方



1 弱ったバッテリーに、キャパシタジャンプスターターを接続します。



2 弱ったバッテリーに残っている電力がキャパシタジャンプスターターに一時的に充電されます。



3 キャパシタジャンプスターターに一時的に充電された電力は昇圧されキャパシタに蓄えられます。



4 キャパシタに蓄えられた昇圧された電力がバッテリーに戻り、一時的にバッテリーが復活します。



5 エンジンがスタートできます!

内部写真
FCJ-700
(リチウム電池内)



キャパシタ説明 電気二重層という物理現象を利用することで蓄電量が著しく高められたコンデンサ

特徴

耐低温度 & 高寿命 + 安全性に優れる電気二重層キャパシタ

内蔵される蓄電ハードウェアには、今話題の電気二重層キャパシタを採用。素早い充電・大出力放電に対応し、温度が上がりにくく安全で、高寿命です。(充放電回数は原理的には10万回と言われています)

満充電での保管は必要ありません。

使用前に、車載バッテリーもしくは他のバッテリー、シガーソケット、などから短時間で充電していただけますので、満充電での保管の必要ありませんのでとても安全です。

強力なジャンプスタート

電気二重層キャパシタの蓄電特性を生かし、エンジン始動できなくなったバッテリーから短時間で電気を蓄え、蓄電器を瞬時に放電することで、エンジンの始動を可能にします。最大700Aの出力で、12V ガソリン車6,000ccクラス、ディーゼル車3,000ccクラスを楽に始動させます。

安全!

過充電保護回路
逆接続防止、短絡防止機能内蔵

キャパシタジャンプスターターは使用する直前にキャパシタに充電を行います。キャパシタは充電・放電に優れていますのでエンジン始動時には最大700A・保管時は放電状態で安全性に非常に優れています。

更に、蓄電用リチウム電池搭載タイプも同時発売、リチウム電池内蔵ですがキャパシタのみに使用する充電補助電源です。充電式ライトの電池を使用しています、安全性は変わりません。

高耐久!

充放電
10万回

夜間の作業でも安心な
LEDライト付属!
点滅モードにもできます。



You Tube



使用方法
動画あります

なほ!

MTO

MUSASHI TRADING OFFICE INC.,
株式会社
ムサシトレーディングオフィス

本社 〒332-0031
埼玉県川口市青木 3-3-11
tel 048-258-4421
fax 048-258-4431

郊外センター 〒332-0002
埼玉県川口市弥平 2-9-12
tel 048-229-1041
fax 048-229-1042

福岡支店 〒816-0845
福岡県春日市白水ヶ丘 2-99-206
tel 092-558-1727
fax 092-558-1728



hp
address

ウルトラキャパシタジャンプスターター



出力	DC12V	最大出力電流	700A
能力	ガソリン車 6000cc ディーゼル車 3000cc		
入力	AC100Vアダプター(5V-2A)専用		DC12Vシガーソケット(12v-10A)
サイズ	250×120×50mm	重量	1100g(リチウム無) 1300g(リチウム有)
ライト切替	点灯→点滅→SOS点滅→OFF		
キャパシタ充電時間			
5V2A:約20分 12V10A:約2分 カーバッテリー:約50秒			
キャパシタ	ウルトラキャパシタ(ウルトラコンデンサー)350F×5本		
動作温度	-40° ~60°		
FCJ-700L(リチウム電池内蔵)タイプのみ			
内蔵電池及び能力	18650リチウムポリマー電池(3.7V/2000mA)3本 22.2Wh キャパシタへの充電時間約4分 充電回数6回(満充電で)		



保管時 充電不要



キャパシタの電圧は15.0Vでスタンバイとなりますが13.1V以上でスタートスイッチを2秒押すと強制的にスタンバイ状態になります。

バッテリー(自動車側) 電圧 内部抵抗

FCJ-700表示

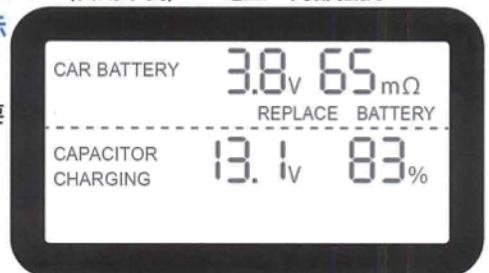
バッテリー状態
充電が必要
キャパシタ状態
充電完了
ジャンプスタートOK



現在の表示内容
キャパシタ側
自動車側バッテリー電圧11.8V内部抵抗23mΩ
バッテリーの状態 充電が必要
キャパシタ側電圧15.0Vジャンプスタート7秒後開始

FCJ-700L表示

バッテリー状態
バッテリー交換要
キャパシタ状態
充電中



現在の表示内容
キャパシタ側
自動車側バッテリー電圧3.8V内部抵抗65mΩ
バッテリーの状態 交換必要
キャパシタ側電圧13.1V充電中 リチウム電池残量83%

キャパシタてなんですか

キャパシタとは、電気を蓄える事の出来る新しい蓄電装置です。特徴は充放電が簡単にでき、内部抵抗が非常に低いため、瞬時に大電流を放出できます。

なんで氷点下でも性能が変わらないのですか

鉛バッテリー、リチウム電池は環境温度が下がると能力が低下します。こんな経験が有りませんか「冬の寒い日にエンジンがかからない」キャパシタは内部抵抗が低いため、気温-20° ~60°までの性能はほぼ同じです。-40°Cでも90%の能力です。

安全性は

キャパシタはコンデンサーです、ご使用しない時は電気を放電してしまいます。ジャンプスター時に充電して作業しますので、保管時はほとんど蓄電されていません、また、ご使用時も、本体に過充電、ショート、逆接等の保護回路が有ります。

鉛ジャンプスターター、リチウムジャンプスターターとの違いは

まず、一番の違いは気温が低い時でも能力が変わらない事です。作業性は鉛タイプ、リチウムタイプに比べると作業工程が多く時間がかかります。鉛タイプは重く安全性はリチウムタイプがご使用方法によっては危険な場合が有ります。キャパシタタイプは保守(使用しない時の再充電)の必要ありません。年間の作業頻度の少ない修理工場、ガソリンスタンド、自動車を何台も保有している会社、ホテル、ショッピングセンター等、にお勧めです。

ウルトラキャパシタジャンプスターター価格
FCJ-700

¥32,800 (税別)



なぜ、リチウム電池内蔵タイプが有るのですか

リチウム電池の目的はキャパシタへの充電用電源です、使用している電池は充電式ライトに使用している18650(3.7V2000mA)リチウム電池3本です。利点は事前のキャパシタへの充電が不要で相手のバッテリーに関係なく作業ができます。バッテリーにつなぐとリチウム電池より充電を開始して約4分後にはジャンプスタートできます。尚、リチウム電池が満タンの状態で5~6回のキャパシタへの充電が出来ます。

内部写真

FCJ-700(リチウム電池内蔵)
リチウム電池3本
(18650 2000mA)
ウルトラキャパシタ



カタログ上ではリチウム電池タイプの違いが判る様に内部の写真掲載していますが本体の分解は絶対にしない様にお願ひ申し上げます。

ご注文・お問い合わせは

自動車整備用機械工具開発及び輸入販売 〒369-0316

World Auto Tool 埼玉県児玉郡上里町長浜122

URL: <http://www.worldautotool.co.jp>
TEL: 0495-34-2668 FAX: 0495-34-2658 Email: w.a.t@ace.ocn.ne.jp